

授業科目名 <英訳>	中国語学中国文学(特殊講義) Chinese Language and Literature (Special Lectures)			担当者氏名	人文科学研究所 教授 高田 時雄				
配当学年	全回生	単位数	2	開講期	後期	曜時限	金1	授業形態	特殊講義
題目	敦煌写本(二)								
【授業の概要・目的】									
<p>敦煌文献を写本学的な手法で読解することを通じて、印刷が行われる以前の文献の諸相につき講述するとともに、写本を扱う能力の向上を目指す。後期は敦煌写本の中から『寿昌県地境』、『西州図経』など郷土志的性格を有する文献を選んで講読し、これらの郷土志文献を読むことで、敦煌および敦煌周辺の歴史地理的知識に対する理解を深め、敦煌住民の宗教や伝説について考える端緒としたい。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>一、中国中世写本の重要性 二、敦煌・吐魯番写本と日本古写本など現存資料の解説 三、敦煌写本の分類 四、写本に見える異体字、通仮字、評点符号の解説 五、敦煌地理地誌文献の概説 六、『寿昌県地境』、『西州図経』写本の解説 七、『寿昌県地境』、『西州図経』の講読</p> <p>実際の授業では敦煌写本『寿昌県地境』、『西州図経』の講読を主とするが、以上の内容を随時含むものとする。該写本にはすでに多くの校録や研究が存在するので、それら先行研究にも十分な注意を払いつつ、出席者による討論を通じて、もっとも妥当な読みを提示したい。授業では毎回担当者を決めて読んでもらうこととするが、担当でない出席者にも意見を求めることがある。</p>									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
平常点									
【教科書】									
<p>使用しない テキストは写本のコピーを配布する。</p>									
【参考書等】									
<p>(参考書) 授業中に紹介する</p>									
【その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)】									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									